

# でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

No.2 平成30年6月27日

発行：きこえとことば支援センター

(秋田県立聴覚支援学校内)

## 授業の際の留意点

難聴の子どもは、聴力と読話力（話し手の口元、表情を見て言葉を読み取る力）を合わせて話をききとっています。話の内容を推測してききとることもあります。推測できない時は、周囲の友達の行動を見て一緒に活動していきます。そのため、状況によっては、周囲の適切なサポートが必要になります。

補聴器は1対1で行う会話をするとき使いやすいように作られているので、2～3mまでの距離で、正面からやりとりをするように心がけましょう。

### (座席について)

- ・前から2番目、窓際から2、3列目が理想です。
- ・話者は窓際に立たないようにしましょう。逆光では、表情、口・唇・舌の動きがよく見えません。

### (授業の際の配慮点)

#### (話し方)

- ・教師、発言する友達の口元や顔がよく見えるようにしましょう。  
→板書しながらの話も、CDによる聞き取りも、顔が見えないのでわからないことが多いです。
- ・作業等は一度中断させてから指示しましょう。何かをしながらの会話は難しいです。
- ・はっきりとゆっくり話しましょう。  
→「せ・ん・せ・い」のように1音ずつ区切ると、わかりにくいです。



#### (視覚的な情報の提示)

- ・主発問や指示を板書しましょう。
- ・斉読している箇所を指示しましょう。
- ・読み始め、歌い始めなどは、教科書のページを開いて、どこを読むかを指差したりしましょう。

#### (大きな音に注意)

- ・一斉に机やイスを動かしたり、補聴器のそばで叫んだりなど、突然大きな音を出さないようにしましょう。  
→ざわざわしている教室の中は、補聴器をつけている子どもにとっては大変うるさく、また、増幅された音によって耳を痛めてしまいます。

## <「でんでんくん」掲載希望について>

今年度は、でんでんくん第一号を県内全ての小学校中学校に配付しました。合わせて掲載内容の希望を伺ったところ、右のような内容についての希望がありました。希望が多かった内容については、今後の「でんでんくん」の紙面にて情報提供していきたいと思えます。また、他の掲載希望については、希望のあった学校に個別に情報提供していく予定です。

## でんでんくん掲載希望内容について（結果）

- ・障害理解、学習支援
- ・高校進学に向けた進路情報
- ・補聴器の装用を習慣化するための支援
- ・補聴器等の管理、補聴援助システムの情報
- ・保護者に向けた障害理解
- ・重複障害のある難聴児童への学習支援
- ・聞こえにくさによる周囲とのトラブルとその指導 など

補聴援助システム（ロジャー）とUDトークを使い、教師の話した言葉を文字に変換させてipadに映し出していました。



机の脚にテニスボールをはめて、騒音を少なくして、話を聞こえやすくする配慮がされていました。

## 〈難聴理解実践紹介：高等学校〉

4月11日、秋田市の高校で難聴生徒が在籍しているクラスで難聴理解学習を行いました。聞こえにくいことでの困り感や心情を体験する難聴擬似体験を行いました。4月初旬には職員研修を行い、難聴についての基礎知識、補聴器やロジャーなどの補聴援助システムについて理解を深めるなど、学校全体で難聴理解に取り組んでいました。

### 難聴理解学習後の生徒の感想

「普段の生活の中で音による情報がどれだけ大きいものか実感した。」

「聞こえにくい状況を知ったうえで、避けるのではなく、逆に積極的に関わることが必要。」

「伝える人は、あきらめないで何か良い方法はないか考えることが大切だと思う。」

「聞こえにくいことで、とても寂しい気持ちになった。周りが笑っているから、こっちを向いてくれるから、自分も笑うけれど心から笑えなかった。」

## 〈全校進路研修会〉

5月22日（火）に本校を会場に進路研修会が行われました。今年度は、この研修会のお知らせを秋田県内の難聴学級の先生方へも配付させていただきました。参加された先生方には、この場を借りてお礼申し上げます。

研修会では、東京聴覚障害者総合支援センターで相談支援員をされている館脇千春さんを講師にお招きして「成人聴覚障害者の職場定着上の課題と、課題解決への取組」テーマのもとご講話いただきました。館脇さんは、スクールソーシャルワーカーとしても、本校に来校しております。

講話の中では、社会に出てから聴覚障害児が職場で感じる困り感を具体的な事例をもとにお話いただきました。このような問題を未然に防ぐために、学校現場でできることや、また問題が起きたときの連携についても考えるよい機会となりました。



全校進路研集会の様子



講師の館脇千春さん

## 〈第2回南の交流会〉

6月21日（木）大曲交流センターで県南地区小学生の交流会を行いました。詳細は、次号でご紹介します。

**難聴に関すること、補聴器に関すること、毎日の授業についてお気軽にご相談ください。**

きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）

〒010-1409 秋田市南ヶ丘1丁目1番1号 ※6月から住居表示変更となりました。

【直通携帯電話】090-8784-6302 【携帯メールアドレス】chou-sien0291@docomo.ne.jp

【聴覚支援学校】TEL：018-889-8572 FAX：018-889-8575

E-mail：chokaku-s\_shien@akita-pref.ed.jp